

S.E.N.S(特別支援教育士)の会 北海道支部会 岩手支部会 合同開催 2023年度 夏期研修会 開催要項

1、趣旨

実際の事例の検討を通じて、発達障害のアセスメントの解釈から指導に至る過程を経験し、その実践的な力を高める。事例に挙げられた子どもの学習や行動のつまずきの原因と子どもの発達特性を分析し、教育的支援が必要な領域とその具体的内容について検討する。それをもとに、個別の指導計画を作成していき、それを活用した授業作りや配慮の検討を行う。グループごとにディスカッションを行いながら、実践的に学んでいく。また、北海道・岩手における S.E.N.S 有資格者など特別支援教育の専門家の資質向上を目指すとともに、北海道・岩手で教育関係者や療育関係者との連携を深める。

2、主催 S.E.N.S(特別支援教育士)の会 北海道支部会 岩手支部会

3、後援予定 札幌市教育委員会 小樽市教育委員会 北海道教育委員会
盛岡市教育委員会 岩手県教育委員会 岩手大学

4、日時 2023年8月1日(火)~3日(木) 全日9:00~16:30
(7月31日(月)は、希望者による WISC-IV 講習会【事前研修会】)

<道北会場は、会場等の都合で実施しません。研修会中にフォローします。>

5、会場

札幌会場 札幌市立信濃中学校<原則、お車では来場できません。> 後志会場 京極町立京極小学校
道北会場 鷹栖地区住民センター 岩手会場 岩手大学図書館 生涯学習・多目的学習室
<各会場をオンラインで接続し、講義や討議を行います。>

6、スタッフ

総括

室橋 春光 (北海道大学名誉教授 S.E.N.S-SV) 佐々木 全(岩手大学 S.E.N.S-SV)

札幌会場

川合 理恵 (市立札幌大通高等学校 S.E.N.S) 田近 健太 (札幌市立信濃中学校 S.E.N.S-SV)
村井 めぐみ(札幌市立幌北小学校 S.E.N.S-SV) 山田 明夏 (札幌市立北辰中学校 S.E.N.S-SV)

道北会場

豊田 佳澄 (妹背牛町立妹背牛中学校 S.E.N.S) 米内山康嵩 (千歳市教育委員会 S.E.N.S-SV)

京極会場

桂野 文良 (小樽市立稲穂小学校 S.E.N.S-SV) 田畑牧子(小樽市立朝里小学校 S.E.N.S)
横田 恭平(京極町立京極小学校 S.E.N.S) 吉野 さやか(泊村立泊中学校 S.E.N.S)

岩手会場

鈴木 恵太(岩手大学 S.E.N.S-SV) 滝吉 美知香(岩手大学 S.E.N.S-SV)
山下 公司 (北海道教育大学札幌校 S.E.N.S-SV)

7、内容・日程

8月1日(火)

	9:00			11:30	13:00	13:30	14:30		16:00	16:30
受付	オリエンテーション	アセスメントについて	事例提供	グループワーク① アセスメント I・II	昼休憩	アセスメント I・II まとめ	講義 「WISC-IVの 解釈について」	グループワーク② WISC-IV心理検査アセスメント 分析・解釈		ふりかえり

9:00～9:15 受付

9:15～9:25 オリエンテーション<日程説明・講師紹介グループ説明など>

9:30～9:50 説明<アセスメント>

9:50～10:00 事例提供

10:00～11:00 グループワーク①<アセスメント I・II>

11:00～11:30 <アセスメント I・II> 質問タイム・まとめ

13:00～13:15 アセスメント I・II まとめ

13:30～14:30 講義「WISC-IVの解釈について」

14:30～16:00 グループワーク② 心理検査アセスメント

16:00～16:30 ふりかえり<各グループからコメント発表>

8月2日(水)

	9:00		12:30	13:30			16:00	16:30
受付	グループワーク② WISC-IVを中心とした心理検査アセスメント分析・解釈		心理検査 アセスメント まとめ	昼休憩	指導 仮説	グループワーク③ (指導仮説)	指導 仮説 まとめ	ふりかえり

9:00～12:15 グループワーク② 心理検査アセスメント (適宜休憩)

12:15～12:30 心理検査アセスメント まとめ

13:30～13:45 説明<指導仮説>

13:45～15:45 グループワーク③<指導仮説> 個人→グループ討議→グループでまとめ
アセスメント I・II と WISC 解釈を突き合わせ、指導仮説を立てる

15:45～16:00 <指導仮説>まとめ

16:00～16:30 ふりかえり<各グループからコメント発表>

8月3日(木)

	9:00	9:30		14:30	15:30	16:30
受付	個別の指導 計画作成と 活用・ 合理的配慮		グループワーク④ (個別の指導計画の作成と活用) (休憩含む)	発表 ・ 討議		まとめ

9:00～9:30 説明<個別の指導計画の作成と活用・合理的配慮について>

9:30～14:30 グループワーク④ 個別の指導計画の作成と活用 続き

グループ毎に観点を決め、指導の具体的手立てや合理的配慮について検討

14:30～15:30 発表・討議

15:30～16:15 まとめ

16:15～16:30 表彰式・事務連絡

8、参加費

6,000 円(検査用紙含む。当日受付でお支払いください。)

9、参加者について

S.E.N.S の会北海道支部・岩手支部会員及び特別支援教育に関心の高い方

札幌会場 24名 道北会場 12名 後志会場 12名 岩手会場 12名

10、お問い合わせと参加申し込み

下記の専用申し込みフォームまでお願いします。スマホからの登録も可能です。

<https://forms.gle/6hV1vtzFpDn2zupC9>

お名前・ご所属とお立場・連絡先アドレス・WISC-IV経験回数

A(10回以上) B(5回以上) C(ほとんどなし)

参加会場(札幌会場・道北会場・後志会場・岩手会場)

事前研修会(7月31日)参加希望有無

その他配慮事項については、「お問い合わせ欄」に入力してください。

申し込みフォームでのご登録が難しい場合は、同じ内容を以下の連絡先までお送りください。

S.E.N.S の会北海道支部 事務局 米内山 康嵩宛

E-mail hokkaidosens@gmail.com FAX 0123-27-3743

☆7月31日(月)に1日日程で、WISC-IVについての研修に参加したことのない方を対象に WISC-IV 研修会(事前研修会)を開催します。より実り多き研修会となるよう、WISC の経験の少ない方は参加をお勧めします。(もちろん、事前研修会に参加していなくても夏期研修会に参加できます!) 場所など詳しいことについては、参加希望者に直接お知らせいたします。

※参加の可否について、最終案内とともに後日連絡いたします。(締め切りを7月7日(金)とします。)



11、その他

新型コロナウイルス感染状況により急遽中止することもあります。その場合には、お申し込みいただいたメールアドレスに連絡差し上げます。

また、感染拡大防止のため、環境調整を行う関係で、参加人数が限られています。会員外の方については参加申し込みの上、先着順とさせていただきますことご承知おきください。

S.E.N.S の会北海道支部会会員の方におかれましては、全日参加されますと更新ポイント2P(特別支援教育士資格更新規定 第2条 IX-1より)が取得できます。

～S.E.N.Sとは～

「特別支援教育士」“Special Educational Needs Specialist”略称:“S.E.N.S”(センス)は、特別支援教育士資格認定協会が認定するLD・ADHD等のアセスメントと指導の専門資格です。

特別支援教育士[S.E.N.S]の資格を取得するには、①一般社団法人日本LD学会の正会員であること②LD・ADHD等の関連職種に所定の時間以上従事していること等が条件で、その上に、③協会が主催する養成セミナーを受講して、規定のポイントを修得することが求められます。現カリキュラムでは、概論、アセスメント、指導、特別支援教育士の役割、実習の5つの領域から合計36ポイントを修得することになっています。

さらに、協会では、特別支援教育士[S.E.N.S]の資格を取得して2年以上経過した人の中から、LD・ADHD等の研究・指導実践に優れている人、各地域でLD・ADHD等の教育・支援活動の中心となっている人に、「特別支援教育士スーパーバイザー[S.E.N.S-SV]」の資格を授与しています。

協会では、S.E.N.S-SVを、専門家チームの一員として、LD・ADHD等のアセスメントや個別の指導計画の立案・実施に関して周囲の人たちに指導助言でき、その地域の特別支援教育のリーダーとして十分な実践歴を持つ人材、つまり、特別支援教育の「真のプロフェッショナル」として位置づけています。